

平成28年度「高校生社会参加促進事業」の取組概要

番号	1	学校名	奈良朱雀高等学校
----	---	-----	----------

1. 取組名

奈良朱雀高校社会参加活動

2. 活動内容

○佐保山保育園との交流

保育園の保育活動の手伝いや園児との交流、その際に事前に制作したおもちゃや絵本を活用した。また、保育園で開催される「ふくし・ふるさと夏祭り」の模擬店スタッフとしても活動した。

○ダグラグビー大会「朱雀カップ」開催

近隣小学生を対象に本校グラウンドにおいて、「朱雀カップ」を本校ラグビー部主催で実施。ラグビー部員は本大会の運営を担うと共に、当日地域の方にタグラグビーの指導法・審判法を教示いただいた。あわせて、機械研究部が自作機械によるポップコーンや綿菓子等を振る舞った。

○都跡ふれあい祭りへの参加

「第6回都跡ふれあい祭り」に建築工学科が自作した「ペン立て製作キット」を用いて、生徒スタッフが指導する工作体験を行った。また、観光ビジネス科生徒による子どもたちとの缶バッチ制作なども行った。午後からは、吹奏楽部が演奏を披露した。



3. 成果と課題

「どのようにすれば、うまくいくのか、喜んでもらえるのか」という視点を持ち、試行錯誤しながら準備することができた。

活動する中で、うまくいかないことが起こった際、他の生徒や教員と相談し解決を図ろうと尽力していた。

教員主導の活動である部分が多いが、生徒自身が主体的に判断し活動する部分が随所に見られた。

地域の方々、特に子どもたちが楽しそうに活動してくれることができ、生徒自身の自己有用感を高めることができた。

地域の方々や子どもたちと直接交流することで、たくさんの笑顔や感謝の言葉をいただき、生徒に自己有用感は確実に育まれている。また、来られた方に満足していただけるよう、計画や運営を工夫し改善する経験は、今後様々な場面で活かされていこう。

